

けいちゃん はんちゃん なあちゃんの

社会見学の学研都市

木津川市編

けいちゃん・はんちゃん・なあちゃんの3人が、けいはんな学研都市の8市町(精華町、木津川市、京田辺市、枚方市、交野市、四條畷市、奈良市、生駒市)を全8回にわたって訪問します。シリーズ第4回となる今回は、木津川市を訪問しました。

【木津川市情報発信基地キチキチ】

「情報発信基地キチキチ」に行ってきたよ！使われていなかったレトロな建物が改修されて、今はカフェやレンタルスペースとして活用されているよ。ここには世代やジャンルがさまざまな地元の人が集まって、今までたくさんの新しいものが生まれていったんだって！例えば、カフェの壁や2階のホールを活用した作品展や蚤の市、ワークショップやコンサート、色々な講座なんかも開かれているよ。みんなでカフェでご飯を食べたり、おしゃべりをして出てきたアイデアがどんどん形になっていく場所なんだって！



この場所を運営するのは、2010年に木津川アートの活動を通して知り合ったという松本さんと加藤さん。「キチキチは、何かに挑戦したり、自分のスキルを生かしたいという人の表現の場になればと思います」「ここに来て夢を語ってもらえたら、私たちは『こんなことができる人がいますよ』って紹介したり、繋げることができますよ」とお話しされていたよ。この町で色々な人に出会って活動してきたお二人だからできる、ナイスアシストだね！わたしもここで、作戦会議を試してみたくなっちゃった！



【福寿園CHA遊学パーク】

福寿園の「CHA遊学パーク」に行ってきたよ！ここは、お茶の育て方や飲み方、効能など色々な角度からお茶の研究をしている施設なんだよ。とても広い敷地の中には茶畑もあって、世界や日本各地の茶葉がなんと約100種類も育てられているの！わたしは初めて石臼体験に挑戦したよ。とても重い石臼で茶葉を挽いて抹茶の粉にするのだけど、思ったよりも大変な作業でビックリしちゃった。だけど、どんどん抹茶のいい香りができて、挽き終わった後は実際にお茶をたてて味わうことができたよ。自分で挽いたお茶は、ちょっぴり苦くて大人の味で、とても美味しかった！



他にも、お茶の製造工程や歴史、世界のお茶について学べる展示がたくさんあったよ。イギリスやロシア、中国やチベットなど、世界中でお茶は親しまれているのだけど、飲み方や道具が全然違うことが分かって興味深かったなあ。この施設は社会見学や会社の研修として使われるだけでなく、海外からのお客さんも多いんだって！改めて、お茶を通して「日本のこころ」にふれることができ、お茶のことがもっと好きになったよ。

INFORMATION

木津川市情報発信基地キチキチ

(〒619-0214 木津川市木津南垣外15-2)
TEL:090-6607-9191 E-mail:kichikichi9191@gmail.com



情報発信基地キチキチは、キチキチプロジェクトチームが運営しています。使われていない建物の有効活用を目的とし、さまざまな人が使うことにより価値が生まれ、情報が集結する基地となるよう日々活動しています。

福寿園CHA遊学パーク

(〒619-0223 木津川市相楽台3-1-1)
TEL:0774-73-1200



福寿園CHA遊学パークは、お茶をCHA(シー・エイチ・イー)と捉え、「Culture(文化)」、「Health(健康)」、「Amenity(快適)」を創造する、ティーライフ創造施設を目指しています。



イラスト・記事制作
おおえ さき

イラストレーター、マンガ家、ラジオDJ。
京都市出身。
著書『ショート・ショート・キョウト』発売中。
FMKYOTO『FLOWER HUMMING』
毎週日曜20時からOA中。
SNSにて作品更新中！
twitter/instagram @ohyeah_saki